
ミーター・メイド

浅川太郎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ミーター・メイド

【Nコード】

N0375Z

【作者名】

浅川太郎

【あらすじ】

博多に時間制のバーができて

（前書き）

最後が理詰めなような、そうでもないような。そんな余韻を楽しんでいただけたら嬉しいです。

歳のせい、ビートルズのエピソードですら忘れつつある。

ポールが『レディ・マダナ』を作曲する時、「ひとつ、ラグタイムみたいに行こう」と発言したかどうか忘れてる。

『USSR』は、これは「ビーチ・ボーイズ風なやつてみよう」との構想のもと、創りはじめたのは覚えてる。バツハのからインスピレーションを得た曲も覚えてるし、ベートーベンの『ムーンライト・ソナタ』に影響を受けた曲があることも知っている。

で、サージェントの『ラブリー・リタ』、これがなかなか思い出せない。

ポールがアメリカに行き、時間制のP.L.（駐車場）の料金を徴収する担当の女の子がいて、彼女らのことを「ミスター・メイド」と米国流に呼ぶことに触発され、作詞したのかどうか、かなり怪しい記憶となっている。

ジョンの、作詞や作曲についてのエピソードであれば概略は覚えている。

さて、現代の博多。

博多の中心、天神から遠くないところに「親不孝通り」があった。博多に縁のある者なら誰でも知ってることで、通りに予備校があったからの命名だが、10年以上前になろうか、表記を「親富孝通り」と改めたようだ。

博多在住の古くからの友人の説明によると、表記を改め、イメージ刷新を図り、不良の溜まり場となっていた公園をキレイにしたら、若者が警固公園に流れたとのこと。また今度は警固近隣のデパート、各店舗が、イメージダウンだと嘆いている、とか。

福岡に出張の折、僕は親富孝通りのいかかわしい喫煙具店を冷やか

していた。この喫煙具店、それこそ20年以上前、新宿は歌舞伎町にあったポルノショップと雰囲気が酷似していた。店の表では通常のポルノを売り、奥では『ペントハウス』などの輸入持ち込み版を法外な値段で販売してた。

店内は深い青色の光線に染まり、妙な「お香」も焚いてあった。

その店内に、「メーター制のバー、登場！」との案内が貼ってあった。なんでも、一杯が幾らという料金が課せられるのではなく、三十分で700円、とのこと。

その夜、僕は天神にあるその店に急いだ。それから博多出張の度に、一人でそのバーに通った。

はじめは、トム・コリンズやサイドカーなどをたしなみ、最後を「カミカゼ」で締めた。最高のアルコール度数である。

一度だけ、ホテルに戻った方がいいが、ロビーで寝てしまったこともある。

その店は立地上、近くの専門学校の女子学生も集まっていた。

ある晩、一人の女の子と話が合い、ラブホに行った。

一回セックスをして、一時間。終わると彼女は「帰る」と言った。帰りにタクシー代一万円を、わたした。

彼女の携帯番号も聞いた。

次の出張の時、前もって連絡すると、会う、とのこと。

恋心なんてないはずなのだが、彼女のことが不思議に懐かしく、その夜は二回、セックスをした。

所要時間は一時間半程度であつたらうか。

僕は二万、わたした。

五千円のバックはなかった。
当然だ。

（後書き）

あくまでも作者としては、カチツとしたオチのある話より、あるムードで終わる話が好きになってきてます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0375z/>

ミーター・メイド

2011年12月1日15時54分発行